

関西入厩

40WEST SIDE

ステイホットの24

全400口 | 1口出資額45,000円(税込) | 総額1,800万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



秘めた能力に無限の可能性、衰えぬ怪物の血は圧倒的な長打力を誇る

現時点における馬体の特徴と適性

母は、G3伊1000ギニー馬ステイアライヴの娘で、現役時代にJRAで2勝、公営船橋移籍後も2勝をあげました。その第3仔は、史上7頭目の三冠馬にして産駒が日米首でG1制覇を達成しているオルフェーヴルを父に迎え誕生、奥の深さを感じさせる牡駒です。短めで力強さのある首差し、広くて厚い逞しい胸前、短めで背筋が発達した背中、“長駆短背”を形成している伸びやかで肋張りも良好な胴、形状の綺麗な筋肉量豊富なトモ、気になるところが何もない前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツからなる馬体は、軽快な身のこなしと、キビキビとした歩きの原動力となっています。活発で、気性が前向きな点も、強調すべき長所。まだまだ身体付きは変化してくるはずですが、パワフルなスピードを武器に、ダート重賞戦線で飛躍を遂げることも十分可能な大きな器の持ち主です。

武幸四郎調教師コメント

遅生まれもあり、やや小柄に映りますが、全体のバランスは整っています。パーツも小さくはないので、ここから成長して大きくなり、いい変化を遂げてくれると思います。歩かせると活気と柔軟性があり、動きも及第点。父の産駒の特徴でもある気性を上手に走る方に向けられれば、世代のエリートに一泡吹かせる場面がつかれるはずです。厩舎の方針は、集団調教をベースに馬の気持ちを重視しながらの調教なので、本馬も丁寧に育て、能力をしっかりと引き出したいと思います。



オルフェーヴル
●砂の怪物ウシュバテソーロ輩出で再ブレイク



血統関連馬 オルフェーヴル

オルフェーヴル		*サンデーサイレンス	Halo
	ステイゴールド	Sunday Silence	Wishing Well
	Stay Gold		
	黒鹿 1994	ゴールデンサッシュ	*ディクタス
栗 2008		Golden Sash	ダイナサッシュ
		メジロマックイーン	メジロテイターン
	オリエンタルアート	Mejiro McQueen	メジロオーロラ
栗 1997	Oriental Art		
		エレクトロアート	*ノーザンテースト
		Electro Art	*グランマスターダンス
ステイホット		アグネスタキオン	*サンデーサイレンス
	キャプテントゥーレ	Agnes Tachyon	アグネスフローラ
	Captain Thule		
	芦 2005	エアトゥーレ	*トニービン
栗 2016		Air Thule	*スキーパラダイス
	*ステイアライヴ	イフラージ	Zafonic
	Stay Alive	Iffraaj	Pastorale
鹿 2008			
		パーストオブライフ	Pursuit of Love
		Pursuit of Life	Biosphere

サンデーサイレンス:S3×M4 ノーザンテースト:S4×S5



管理予定調教師

武幸四郎調教師(栗東)

生年月日◆1978年11月3日 ◆2018年開業(8年目) ◆JRA通算185勝／JRA重賞5勝

【主な管理馬】

- セキフウ：兵庫ジュニアGP(Jpn2)、エルムS(G3)
- ウォーターナビレラ：ファンタジーS(G3)、桜花賞(G1)2着
- リラエンブレム：シンザン記念(G3)
- ライトクオンタム：シンザン記念(G3)
- ハッピーアワー：ファルコンS(G3)
- ドーブネ：キャプタルS(L)、中山記念(G2)2着
- メイショウゲンセン：オパールS(L)
- ヴェーレヴァー：エルフィンS(L)
- ゴールドチャリス：中京2歳S
- タガノパッション：愛知杯(G3)2着
- タッチウッド：共同通信杯(G3)2着

※成績は2025年4月27日現在



ファミリー〈母系〉

母の父 **キャプテントゥーレ**は千歳産、5勝、皐月賞-JPN1、デリー杯2歳S-JPN2、朝日チャレンジC-G3(2回)、中山記念-G22着、金鯱賞-G22着、朝日杯フューチャリティS-JPN13着。主な産駒:カシノマスト(ひまわり賞-OP、フェニックス賞-OP2着、小倉2歳S-G33着)、クロスケ(南関東・黒潮盃、ラジオ日本賞-OP2着、ブラジルC-L3着)、カシノブレンド(RKB賞)

母 **ステイホット**(16キャプテントゥーレ)2勝、南関東公2勝。産駒 ティビティーナ(22牝栗*ニューイヤーズデイ)入着、**サマーバンク**(23牝黒鹿ウインブライト)未出走

祖母 ***ステイアライヴ** Stay Alive(08Iffraaj)愛国産、伊4勝、伊1000ギニー-G3、ドルメーロ賞-G32着、Premio Coolmore-L3着、仏1勝。産駒 アオイリョウマ(牡ステイゴールド)入着、東海公1勝、佐賀公2勝 オラクトゥール(牡スクリーンヒーロー)東海公1勝、佐賀公3勝 アステルスフィーダ(牡エピファネイア)岩手公1勝 ムータニ(牡サトノアラジン)石川公1勝、**曾祖母** **パーストオブライフ** Pursuit of Life(98Pursuit of Love)伊4勝、Premio Vittorio Crespi-L2着、Premio Novella-L3着、Criterium Femminile-L3着。産駒 **ギミー** Gimmy:伊8勝、カルロダレッシオ賞-G3、同2着、Premio Regione Toscana-L、Premio Circo Massimo-L、フェデリコテシオ賞-G32着、同4着、ミラノ大賞典-G13着、Premio Botticelli-L3着、共和国大統領賞-G14着

ビーイングアライヴ Being Alive:伊2勝、Premio Botticelli-LイモータルライフImmortal Life:不出走。産駒 **ネプチューンストーム** Neptune's Storm:北米8勝、ヒルプリンスS-G2、サンフランシスコマイルS-G3、Lure S、Cinema S、Singletary S、Wickerr S、ハリウッドダービー-G12着、ラホヤH-G32着、アメリカンS-G32着、Pasadena S2着、トワイライトダービー-G23着、デルマーダービー-G23着、マティスブラザーズマイルS-G23着、エディリッドS-G23着

ラピスタネラLapistanera:伊3勝。産駒 **マンガアプレガーマ** Mangiapregaama:伊1勝、Premio Seregno-L、マリオインチャーザ賞-G33着、ドルメーロ賞-G34着

配合診断

悪くない相性が生みだす大物のムード、配合的には芝での成長力にも大きな期待感

父オルフェーヴルは史上7頭目の三冠馬。フランス遠征では凱旋門賞で2年連続2着と健闘しました。その全兄ドリームジャーニーは有馬記念など3つのG1を制覇。同じ「ステイゴールド×メジロマックイーン」の組み合わせからはG1を6勝したゴールドシップが出ています。本馬は母の父にキャプテントゥーレ(皐月賞)を持つという面白い血統ですが、同馬の半弟シルバーソニック(ステイヤーズS、レッドシーターフH)はオルフェーヴルを父に持つので相性は悪くないはず。母方に入るGone Westはオルフェーヴルとニックスの関係にあり、このパターンからジャスティン、シャインガーネット、クリノプレミアム、メロディーレーンといった活躍馬が出ています。母はダート2勝馬ですが、配合的には芝でもやれる可能性があります。スピードがあり成長力も期待できるでしょう。